

9月例会 プログラム

谷間のり子

プロ・コン アーギュメント



プロ（賛成）・コン（反対）という意味のラテン語。一つの論題でプロ側とコン側の考えを出し合い、自分の考えを発表する事で、説得する力が付いてきます。ジャッジは奇数、対戦人数はなるべく同数で行ないます。論題に対して多くのアイデアを出せるかを競い合い、答えるときは素早く簡単明瞭に出していきます。時間を決め交互に当てていきます。時間がきたらプロ側とコン側の立場を変えて同じ時間で開始します。逆の立場に立つことで、柔軟な思考の訓練になります。判定はアイデアを沢山出した方が勝ちですが、内容が同じ様なものは質の高いと思われる方を優先します。今回の論題は「朝食はパンがいい」。数分間ですが、一体感の持てた一時でした。

10月例会 プログラム

安橋佳子

Ten チップス



TENチップスはITCにおいて役立たせる為に10の題材を取り上げて作成されていましたが、2014年版では20に増えています。一つ一つの題材について10の秘訣として、向上のためのヒントが書かれています。

題材には

- *主張すること（アサーション）
- *あがらないために
- *スピーカーの紹介と感謝の言葉
- *式典の企画
- *社会のネットワーク
- *会合の議長をすること
- *効果的な権限委任
- *メンターシップ
- *プログラムの進行
- *議事録の書き方
- * * * など 20項目あります。

詳しくは日本リージョンのWebサイトの資料をご覧ください。

10月例会 WS 風景



滝根 WS リーダーの指導のもと、ぶきっちょな会員も奮闘しましたよ！



ナプキンリングの制作風景



11月野外例会 ～柏原 町興し散策～ 「晩秋の丹波路へ」

辰巳信子

“雪の朝二の字二の字の下駄のあと” 俳人 田ステ女（6歳の時）の句に誘われて丹波市柏原町へ。秋晴れの心地良い日になり、晩秋の紅葉が私たちが迎えてくれました。嬉しいことに全員が参加することができました。たんば黎明館（兵庫県有形文化財）での例会、「ル・クロ丹波邸」での地産野菜を使った美味しいランチを食し、大満足。その後、田ステ女記念館や柏原藩陣屋跡、木の根橋、太鼓やぐらなどを散策。落ち着いた風情ある町の雰囲気を楽しみました。最後は、茅葺民家カフェで学生時代に帰り、ワイワイガヤガヤ。ゆったりのんびりしたなかでの充実した一日でした。



28期 千里クラブ後期プログラム ご案内

例会日（第3金曜）	プログラム
2月例会	スピーチコンテスト
3月例会	シリーズ「私の継続は力なり」「ニュース」プレゼンテーション
4月例会（野外）	シリーズ「私の継続は力なり」「ニュース」
5月例会	シリーズ「私の継続は力なり」「ニュース」「会則について」
6月例会	就任式、シリーズ「私の継続は力なり」「ニュース」今期をふりかえって